

特定非営利活動法人アクションポート横浜 2020年度事業報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

1：市民や組織の連携により、新たな事業やシステムを創造するためのプロジェクト

■横浜サンタプロジェクト

企業・NPOと連携して実行委員会を結成し、横浜に笑顔をプレゼントするというテーマで、サンタに扮して4つの企画に分かれ活動を行った。当日に向けて企業に働きかけ車や物品の提供をお願いし、活動に参加しやすい土壌をつくることができた。本年は新型コロナウイルスの影響でつながりを途切れさせないをテーマにできる範囲での活動となった。

実施内容

活動期間：2020年12月1日～12月20日

- ・訪問サンタ：3社のサンタたちが、これまで関わりがあった施設にプレゼントやDVDを送りました！
- ・清掃サンタ：今年は59名のサンタの参加がありました！集まっての清掃は出来ませんでした、それぞれで清掃活動をし、横浜のまちにキレイをプレゼントしました。

賛同企業

株式会社安藤建設、株式会社エムビーエス、株式会社OverCom、ゾーホージャパン株式会社、総合学園ヒューマンアカデミー横浜校、SOMPOケア株式会社、中越パルプ工業株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、株式会社野毛印刷社、ファイナンシャル・ジャパン株式会社、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、一般財団法人横浜市母子寡婦福祉会、特定非営利活動法人横浜市民アクト、特定非営利活動法人アクションポート横浜

2：市民や市民活動団体の地域の課題解決やそのための組織運営を支援するプロジェクト

■横浜アクションアワード

若者と地域のNPOや団体がパートナーシップを組んで活動している事例を多くの方に知ってもらい、広げていくアワードを運営した。今回は6団体にエントリーしてもらい、大賞と協賛賞を選定した。

実施内容

○一次オンライン審査

日時：12月26日(土) 14:00～16:30 会場：オンライン開催

○公開プレゼンテーション

日時：2月13日(土) 13:00～17:00

会場：オンライン開催(審査員のみ会場に集まり審査)

参加者数：83名(一般33名、発表団体31名、審査員・スタッフ19名)

○参加団体

学生団体エピテック×地域振興サポート会社×地域団体
フェリス女学院大学エコキャンパス研究会×相鉄ビルマネジメント(協賛賞)
法政大学多摩地域交流センター学生スタッフ×町田 JC(協賛賞)
法政大学たまぼら・ゆうやけプロジェクト×大戸町会(大賞)
かながわユースフォーラム実行委員会×横浜市神奈川区社会福祉協議会
桜美林大学オールラウンドアートサークルはやお×地域団体

○実施体制

主催：横浜アクションアワード 2021 実行委員会 (まち×学生プロジェクト、へりぼーと、NPO 法人アクションポート横浜)
後援：社会福祉法人神奈川県共同募金会、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、横浜市政策局
助成：一般財団法人 YS 市庭コミュニティー財団
協賛：社会福祉法人神奈川県共同募金会、喜田亮子(町田市地域活動サポートオフィス)

3：市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

■アクションフォーラムの開催

横浜エリアを中心としたさまざまな領域の市民活動等に関わっている当事者から、それぞれの立場や経験を踏まえて、地域づくりに資する情報や知見を提供いただくセミナーを開催。

- ・「コロナ危機における若者×地域活動」7月31日(金) 19:00-21:00 @オンライン
- ・「すべて見せます！コーディネーターのお仕事！」12月16日(水) 19:00-21:00@オンライン

■企業からの相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行った。

■左近山団地大学生活動支援業務

旭区役所、UR 都市機構からの相談で、左近山団地に住み込みで地域に関わる大学生の活動支援を行った。

○定例会議でのファシリテート

月1回程度の定例会議に参加し、活動に関するアドバイスや運営のサポート、会議の進行などを行った。

* 新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催がメインとなった。

○勉強会の開催

朝日新聞の記者で学生時代に兵庫県明舞団地で住み込みをしながら活動していた岩本氏に当時の活動の紹介をしてもらい、学生と意見交換をした。

○イベントの運営サポート

さくらぼが開催するイベントに対しての運営サポート及び大学生の派遣・コーディネートなどを行った。

- ・サコメシ 10月31日（土）11:00-14:00
- ・サコメシ 12月5日（土）11:00-14:00
- ・サコノミ 2月27日（土）11:00-15:00
- ・活動報告会 2月23日（祝火）10:00-11:45

■ツナカンハウス

新型コロナウイルスの影響で不定期・オンライン開催になったが、交流会を開催。学生や会員の交流の場と相談を持ち寄る場となった。

4：市民活動や地域の課題解決に関する人材の発掘と育成

■NPO インターンシップ

県内大学と連携を図り、学生がNPOに一定期間インターンシップ活動を実施した。10日間の体験コース（短期）と6か月の実践コース（長期）の2種類のインターンシップを実施した。新型コロナウイルスの影響でプログラムをオンライン化するなど変更しての実施となった。

参加学生人数：46名（うち長期12名）

桜美林：2名、横浜国大：4名、神奈川大学：2名、横浜美術大学：2名、明治学院大学：17名、専修大学：5名、一般：14名

参加大学：11大学

桜美林大学、横浜国立大学、横浜市立大学、神奈川大学、フェリス女学院大学、関東学院大学、専修大学、東海大学、横浜商科大学、明治学院大学、横浜美術大学

参加NPO:26団体

NPO 法人アーキシップ、NPO 法人アクト川崎、NPO 法人WE21ジャパン、大倉山おへそ、NPO 法人教育支援協会南関東、NPO 法人ぐらす・かわさき、NPO 法人グリーンママ、コトラボ合同会社、NPO 法人さくらザウルス、障害者自立生活センター I L・N E X T、NPO 法人地域生活センター・NPO 法人新、NPO 法人地球市民 A C T かながわ、NPO 法人びーのびーの、NPO 法人ピッピ・親子サポートネット、NPO 法人みどり福祉ホーム、NPO 法人スマイルオブキッズ、NPO 法人横浜 NGO ネットワーク、横浜コミュニティデザイン・ラボ、横浜自然観察の森、NPO 法人横浜市民アクト、横浜ジェントルタウン、NPO 法人アクションポート横浜

プログラム

- ・NPO でのお見合い会：6月6日（土）14:00-16:00@オンライン
- ・事前研修会：7月4日（土）14:00-16:00@オンライン

- ・短期インターン成果報告会：10月24日(土) 14:00~17:00 @オンライン
- ・短期インターン報告会(明学)：12月18日(金) 11:25~12:55@オンライン
- ・長期インターン成果報告会：2月24日(水) 14:00~16:00@オンライン

●NPO インターンシップ継続のための寄付集め

目標金額 60万円 寄付総額 24.3万円(達成率41%) 寄付者人数 18人 協賛団体 1団体

■NPO インターンシップラボ

NPO インターンシップを運営している団体、またこれから運営したい団体が集まり、トヨタ財団様の助成を支えに”NPO インターンシップラボ”というネットワーク組織を運営した。

実施内容

○シンポジウムの開催

NPO インターンシップラボシンポジウム2020「若者と地域のつながりをあきらめない」を開催した。

日時：2020年9月19日(土) 13:00~15:30、9月20日(日) 13:00~17:00

会場：ZOOMにてオンライン開催

参加者：83名

新型コロナウイルスの影響でオンライン開催になったが、2日間・5つのセミナーを開催し、全国各地から多数の参加を得た。終了後は報告書を作成し、全国約100カ所の中間支援NPOに配布した。

○事例集の作成

全国のNPO インターンシップ事例を集めた事例集の作成を行った。各プログラムの特徴を見える化することで、NPO インターンの価値発信をすることができた。合わせて、勉強会も開催し、全国各地のメンバーともつながることができた。

○勉強会の開催

*2020年度は新型コロナウイルスの影響でオンラインでの勉強会開催となった。

・事例集発行記念勉強会

事例集の発行を記念して、掲載されている事例を紹介する勉強会を開催した。

第1回 日時：6/10(水)19:00-20:30 事例：チャレンジインターンシップ(福島県)

第2回 日時：7/8(水)19:00-21:00

事例：NPO インターンシップ(札幌市)、たかはら子ども未来基金(学生インターン部門)(栃木県)

第3回 日時：8/26(水)19:00-21:00

事例：地域でつながるワカモノ×NPO インターンシッププログラム(神奈川県藤沢市)、

ESD 学生インターンシップ(岡山県岡山市)

・裏も表も語ります。学生団体×中間支援の協働による NPO インターンシップやってみた報告！

日 時:3/10(水) 19:00～21:00

事例:「学生おうえん隊(インターンシップ)」(町田市地域活動サポートオフィス)

■ヤマト福祉財団助成金企画

若者と福祉 NPO のマッチングを促すためにヒアリング、マッチング実践、WEB や冊子による発信の3つのステップでより多くの若者と福祉 NPO がマッチングできる啓発普及をした。新型コロナウイルスの影響で、当初の予定を大幅に変えて実施した。

○「オンラインで福祉とつながろう！」企画

オンラインで福祉施設とつながり、交流企画を実施した。

10月7日(水) 10:00-11:00 認定 NPO 法人スマイルオブキッズ

10月21日(月) 15:45-16:45、10月26日(月) 15:45-16:45 障害者自立生活センターIL・NEXT

○Accent 若者をつなぎ まちを盛り上げるツボを発行

若者が地域の皆さんとともに地域活性化に取り組む事例を元にノウハウをまとめた。

○大学生・若手社会人向け NPO のボランティア募集サイト「ハマでハマるアクション！」を作成

<https://volunteer.actionport-yokohama.org/>

■YOKOHAMA ACTION PLANNNER との連携

2020年度は新型コロナウイルスの影響で活動が制限されたが、10周年企画として、下記の2つの企画を実施することができた。

- ・10月3日 YAP10周年企画【第1弾】大交流会&同窓会で、新しいつながりときっかけをつくろう！
- ・11月29日 YAP10周年企画【第2弾】NPO との交流で考える「今できる社会人の地域活動・ボランティア」

■オンラインでの交流企画

新型コロナウイルスの影響で様々な活動がしづらくなったが、オンラインを駆使して交流企画を実施した。

○学生と子どもたちのオンライン交流会

神奈川大学山岡ゼミと認定 NPO 法人びーのびーのさんと協働で「学生と子どものオンライン交流会」を4月末より実施した。コロナ禍で外出ができない子どもたちや学生をつなぐ企画は実施当時は珍しく、非常に好評であった。

○パブコメ交流会@オンライン

横浜市男女共同参画推進課の皆様にご第5次横浜市男女共同参画行動計画素案の説明をいただき、学生たちで意見交換した。

5：その他、目的を達成するために必要な事業

■講演等の実績

- 10/14 横浜中華街発展会主催ライフキャリアセミナー
- 10/21 横浜西ロータリークラブ例会
- 12/10 横浜市泉区役所 地域協議会「多世代で考えるこれからの地域活動とオンラインの可能性」
- 3/17 横浜 NGO ネットワーク主催『SDGs ミニ勉強会「若者によるまちづくりと SDGs」』

■企画協力

かながわユースフォーラム 2020（神奈川大学主催）への参加・協力

■メディア等掲載

- ・5月11日 神奈川新聞掲載
- ・5月13日 フジテレビ「とくダネ！」で紹介
- ・6月4日 タウンニュース港北区版に掲載
- ・1月14日 タウンニュース泉区区版に掲載
- ・3月3日 朝日新聞の神奈川地域欄「元気のひけつ」掲載
- ・3月18日 タウンニュース中区西区版に掲載
- ・3月25日 タウンニュース中区西区版に掲載
- ・旭区のホームページ掲載
- ・神奈川大学のホームページに掲載

■受賞

- ・神奈川県ボランティア活動奨励賞を受賞

■その他

- ・役員コラムをホームページで掲載

■2020年度のインターン生

3名のインターン生が来てくれて活躍をしてくれました。

加藤 優花（明治学院大学）、根本 美玖（明治学院大学）、吉澤菜々音（明治学院大学）